Princeton

メディアプレーヤー デジ像
Digital Creation Gear Digizo

PAV-MP1

ネットワークメディアプレーヤー

ユーザーズガイド

本製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
本書の指示に従って、正しくご使用ください。



安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

- ⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
- ⃠ 行為を禁止する記号（⃠の中や近くに禁止内容が描かれています。）
- ❗ 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠危険

⃠ 人命に直接かかわる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関与する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。

警告

- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。
火災、感電の原因になります。
- 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。
- 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。
- 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

注意

- 製品に湿り気や液体、異物などが入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりすることがないようご注意ください。
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、電源ケーブルを抜いてください。
- お手入れの際は、安全のために必ず電源ケーブルや AV ケーブルを抜いてください。
- 濡れた手で電源ケーブルや AV ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 電源ケーブルや AV ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

ご使用前にお読みください

- 本製品を接続および使用する際は、テレビやモニター側の映像入力をご確認いただき、本製品が接続されている映像入力が選択されている状態でご使用ください。
- DVD 再生を行う場合、接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない場合があります。
- 著作権保護されたコンテンツは再生できません。主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディスクは、再生できない場合があります。
- 「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」（P.62）をご覧になり、再生するコンテンツに本製品が対応しているかをご確認ください。
- コンテンツの状態が良くない場合、映像・音声が乱れる場合があります。
- 本製品に付属しないケーブル等は必要に応じてご用意ください。
- 本製品を車内で使用する際は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。
- 運転中の視聴およびリモコン操作は大変危険なので行わないようにお願い致します。
- 本製品を車内で使用する場合には本体および HDD などの動作環境（温度 / 湿度）などを考慮してご使用ください。
- システム更新ファイルの最新情報等は当社ホームページにて紹介しております。
  （http://www.princeton.co.jp/）
- ご使用前にファームを最新のバージョンにアップデートすることをおすすめします。

目　次

はじめに

お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

●ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
●別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

主な機能

●フル HD 動画に対応（1080p 出力で高画質再生）
●PC 動画のメジャーコーデックに対応
●豊富な映像インターフェイス（HDMI/ コンポーネント / コンポジット）
●中断場所から続きを再生。車で便利な Super レジューム機能搭載 ※1
●一定時間内にアクセスがないと自動的に電源を切る「自動オフ機能」を搭載
● USB に接続したハードディスクを、Windows や Mac のネットワークドライブとしても使用可能（NAS 機能）※2

動作環境

ご使用になる環境が以下の条件を満たしているか確認ください。
映像機器や音声機器、パソコン、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。

対応出力機器 ※3 ※4

USB 機器	ハードディスク、フラッシュメモリ、DVD ドライブ ※5、デジタルカメラ、AVCHD ビデオ
対応サーバ	Windows MediaPlayer11、UPnP AV 対応デバイスファイル共有機能（Samba）

対応入力機器

以下入力ポートを搭載する AV 機器

HDMI 端子、コンポーネントビデオ端子、D 端子、 コンポジットビデオ／オーディオ端子、光デジタルオーディオ端子

対応パソコンおよび OS（ネットワーク機能使用時）

DOS/V パソコン（Winodws7 ／ Vista SP1 以降／ XP SP3 以降）
Apple Macintosh パソコン（Mac OS X 10.5 以降）

対応フォーマット

映像 ※3 ※4	H.264/MPEG4-AVC（AVI/M2TS/MKV/TS）、DivX 3/4/5/6/7、Xvid（AVI/DIVX/MKV）、MPEG-1（DAT/MPG/MPEG）、MPEG-2（IFO/ISO/M2TS/MPG/MPEG/TP/TS/VOB）、MPEG-4、MotionJPEG（AVI/MP4）、Quick Time（MOV）、Flash Video（FLV）、WMV9（ASF/WMV）※6、Real Video 8/9/10（RM / RMVB）、VC-1
音声	LPCM、MPEG-I Layer 1/2/3、MPEG-II Layer 1/2 multichannel、HE-AACv2、AAC-LC、Real Audio、WMA9 Pro、WMA9
写真	JPEG、BMP、PNG、GIF、TIFF

対応拡張子

映像 ※3 ※4	mpg、mpeg、m2p、m2t、m2ts、mts、mp4、wmv、asf、avi、mkv、iso、ifo、vob、mov、flv、rmvb、rm
音声	mp2、mp3、wma、m4a、mpa、aac、wav
写真	jpg、jpeg、bmp、png、gif、tif、tiff

※1：車でご使用の場合は別途 PAV-MP1DC（シガレット電源コード）が必要となります。
※2：Mac からのネットワーク接続は SMB プロトコルを使用してください。
※3：著作権保護されたコンテンツは再生できません。
※4：対応フォーマットのデータでも形式・作成方法・ネットワーク環境などにより正しく再生できない場合があります。
※5：DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
※6：WMV7,WMV8 には対応しておりません。

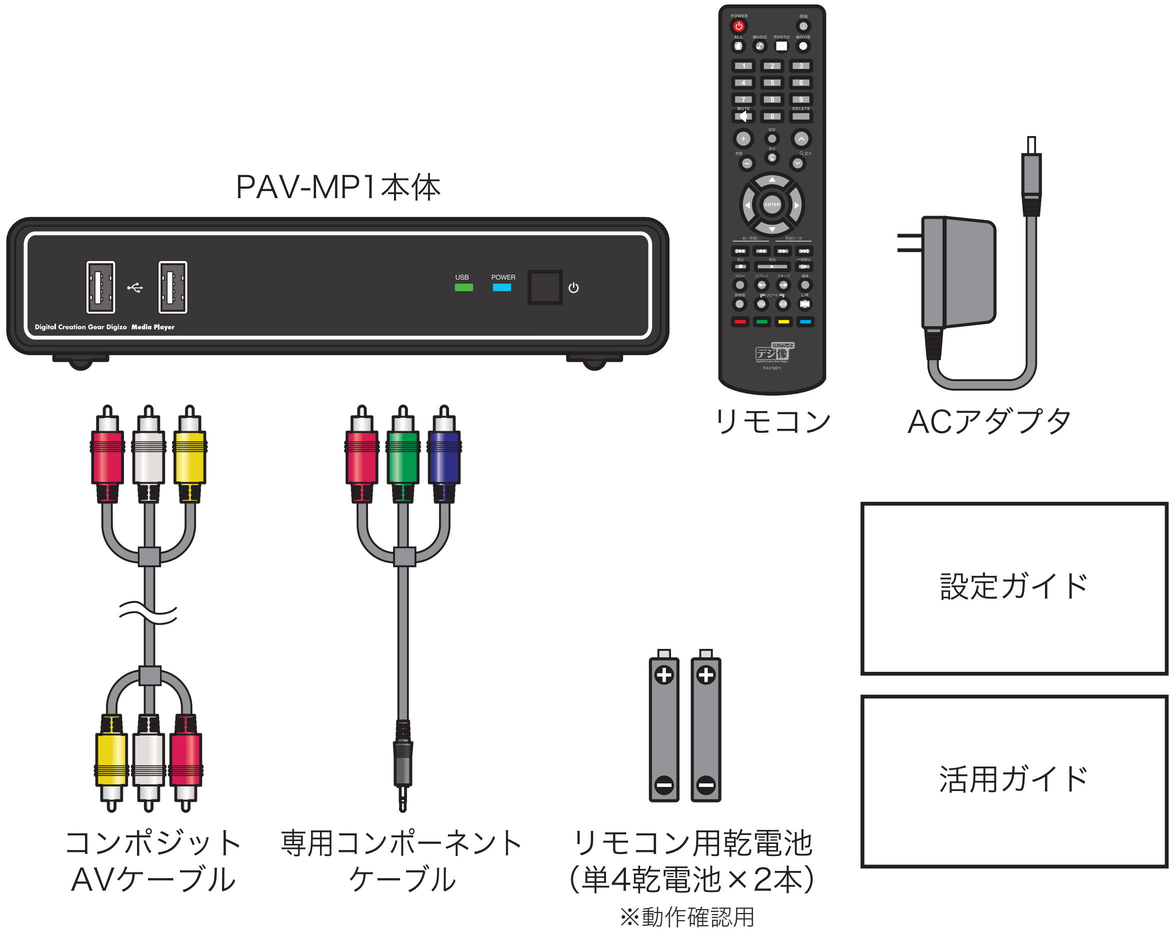
工場出荷時設定一覧

メニュー言語	日本語
自動オフ	オフ
縦横比	パンスキャン 4：3
TV システム	NTSC
1080P 24HZ	オフ
ムービープレビュー	オン
レジューム再生	オン
デジタル出力	HDMI LPCM (2CH)
左右音声の選択	ノーマル
スライドショー間隔	5 秒
エフェクトの選択	オフ
字幕文字コード	日本語 (S-JIS)
字幕フォントサイズ	0
字幕色	白
字幕の表示タイミング	0 ms
接続	有線 LAN
有線 LAN 設定	DHCP IP (AUTO)
無線 LAN 設定	―
NAS	オフ

付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

注意　映像機器や音声機器、本製品に付属しないケーブル類は必要に応じてご用意ください。



各部の名称と主な機能

本体

USBポート×2
USBデバイスを接続します。

電源ボタン
電源をON／OFFします。



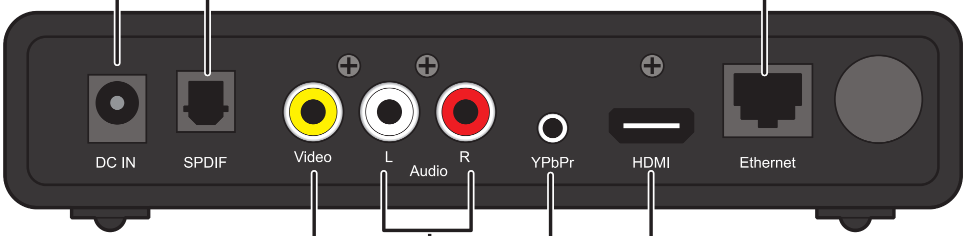
USBランプ
USBデバイスを接続すると緑色に点灯します。

電源ランプ
電源ONの時、青色に点灯します。

電源コネクタ
ACアダプタを
接続します。

光デジタル音声コネクタ
別売りの光ケーブルを接続します。

ネットワーク
LANケーブルを
接続します。



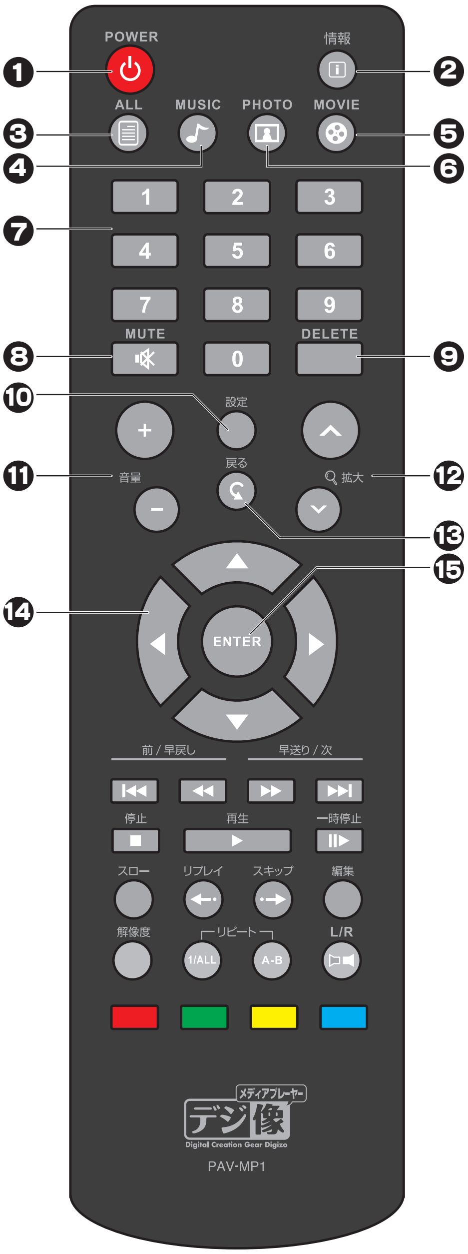
映像出力

音声出力
付属のAVケーブル（黄/赤/白）を
接続します。

HDMI出力
別売りのHDMIケーブルを
接続します。

コンポーネントビデオ出力
付属のコンポーネントビデオ
ケーブル（赤/青/緑）を接続します。

リモコンについて



1	POWER	電源ボタン	電源をON／OFFします。
2	情報	情報ボタン	再生中のソースに関する情報を表示します。
3	ALL	すべてボタン	全てのコンテンツを表示します。
4	MUSIC	音楽ボタン	音楽ファイルのみを表示します。
5	PHOTO	写真ボタン	写真ファイルのみを表示します。
6	MOVIE	ムービーボタン	動画ファイルのみを表示します。
7	1	数字ボタン	数値を入力する際に使用します。
8	MUTE	ミュートボタン	音声をミュート（消音）します。
9	DELETE	削除ボタン	選択しているファイルを削除します。
10	設定	設定ボタン	本体設定画面を表示します。
11	+ 音量 −	音量ボタン	音量を調整します。
12	拡大	拡大ボタン	表示中の映像を拡大または縮小します。ボタンを押すごとに、3段階に変更します。
13	戻る	戻るボタン	一つ前の階層（画面）に戻ります。
14		↑↓ボタン ←→ボタン	メニューの選択項目を移動します。
15	ENTER	Enterボタン	選択している項目を決定します。

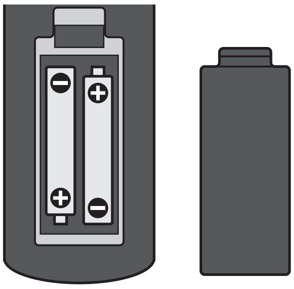


16		巻戻しボタン	再生中のデータやDVDを早戻しします。
		前へボタン	チャプターなど指定箇所まで戻ります。 2度ボタンを押すと前のファイルへ戻ります。
		早送りボタン	再生中のデータやDVDを早送りします。
		次へボタン	チャプターなど指定箇所まで進みます。 2度ボタンを押すと次のファイルへ進みます。
17	再生	再生ボタン	データやDVDを再生します。
	停止	停止ボタン	再生中のデータやDVDを停止します。
	一時停止	一時停止/ コマ送りボタン	再生中のデータやDVDを一時停止します。 一時停止の状態で押すと、コマ送りします。
18	リプレイ	リプレイボタン	約10秒前に戻ります。
19	スキップ	スキップボタン	約30秒後に進みます。
20	スロー	スローボタン	動画などをスロー再生します。 ボタンを押す度に、1/2、1/4、1/8で再生します。 解除する場合は、［再生］ボタンを押します。
21	編集	編集ボタン	編集メニューを表示します。
22	解像度	解像度ボタン	ボタンを押すごとに、解像度を変更します。
23	L/R	音声切替えボタン	左右の音声を変更します。
24	1/ALL	リピートボタン	リピートモードを切替えます。
	A-B	ABリピートボタン	区間リピート再生する際に使用します。 1回押して、リピート区間の先頭を設定します。 もう一度押してリピート区間の終わりを設定します。解除する場合は、［再生］ボタンを押します。
25		赤ボタン 緑ボタン 黄ボタン 青ボタン	画面に表示されているショートカットを実行します。 選択しているメニューや操作に応じて、各色のボタンに、様々な機能が割り当てられます。

リモコン準備と使い方

電池の取り付け

リモコンに電池を取り付けます。



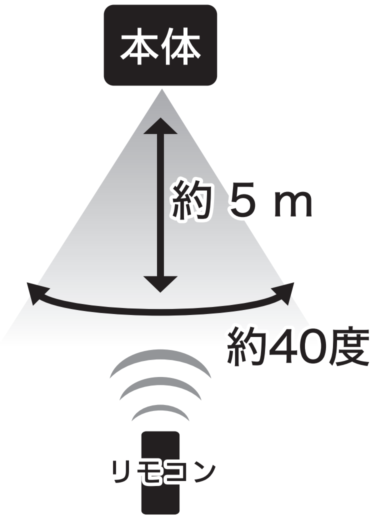
Step1　リモコンの裏フタを開けます。

Step2　単４乾電池を図のように入れます。

注意　電池の挿入方向には十分ご注意ください。

リモコンの使い方

本体までの距離 5m、上下左右約 40 度以内で、リモコンの発光部を本体正面に向けて使用してください。



使用するまでの流れ

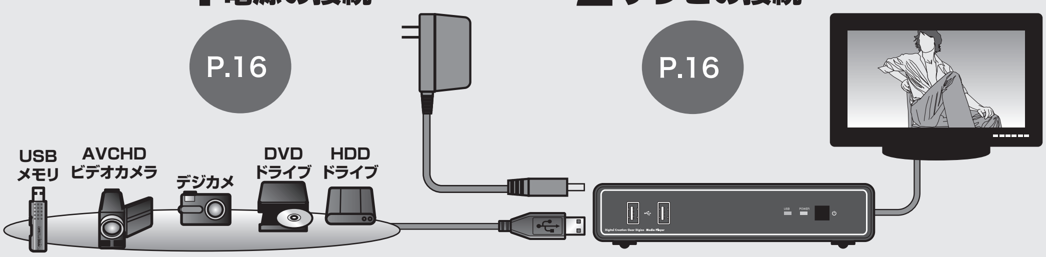
基本的な機器構成

1 電源の接続

P.16

2 テレビの接続

P.16



3 再生機器の接続（USBデバイスの接続）

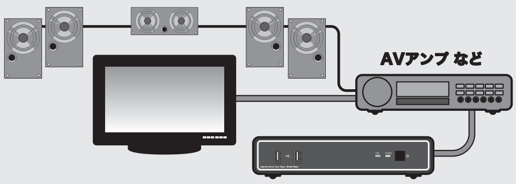
P.18

本製品の用途やご利用の環境に応じて、下記の設定も行ってください。

サラウンドスピーカーなどを接続したい

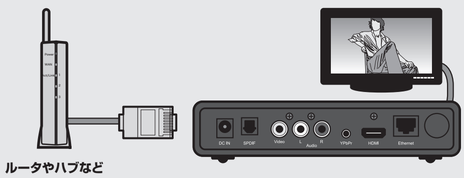
外部スピーカー等の接続

P.19



ネットワーク環境で使用したい

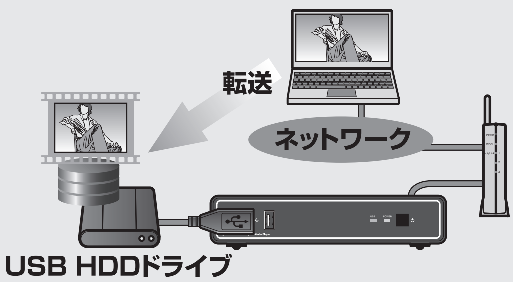
P.36



USBハードディスクをネットワーク上で共有したい

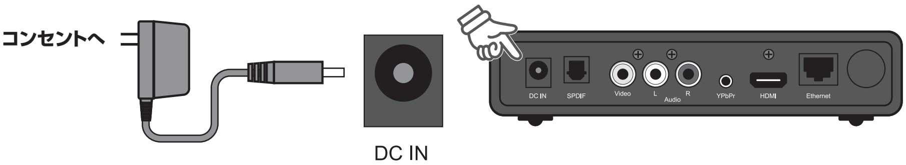
NAS機能の設定

P.57



AC アダプタの接続

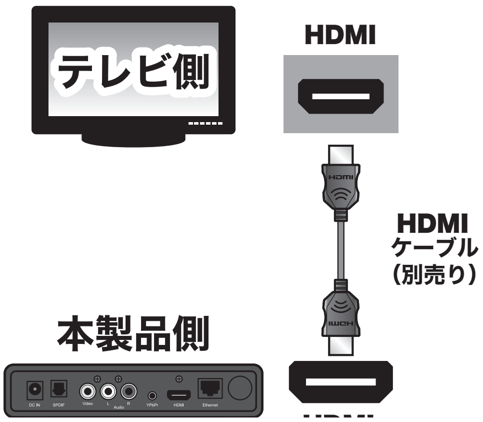
付属の AC アダプタを電源コネクタに接続して、コンセントにつなぎます。



テレビの接続

注意　ご利用の環境によっては、テレビとの接続に別途ビデオケーブルまたは光オーディオケーブルが必要です。
接続方法により、再生できる解像度や音質に制限が発生する場合がございます。

HDMI 接続の場合　推奨

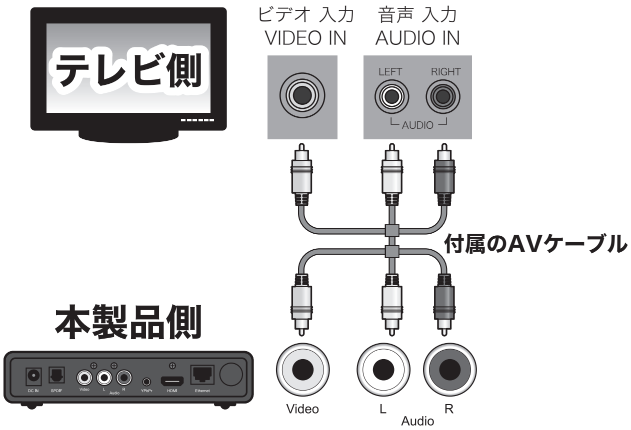


映像と音声

別売りの「HDMI ケーブル」でテレビと本製品を接続します。

HINT　HDMI ケーブル（別売り）の場合、フル HD 映像とデジタル音声を一本のケーブルで楽しむことができます。

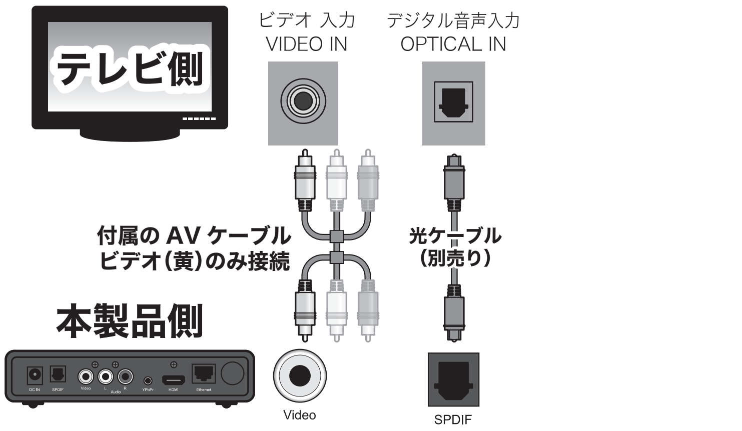
ビデオ入力と音声入力の場合



映像と音声

付属の AV ケーブルでテレビと本製品を接続します。

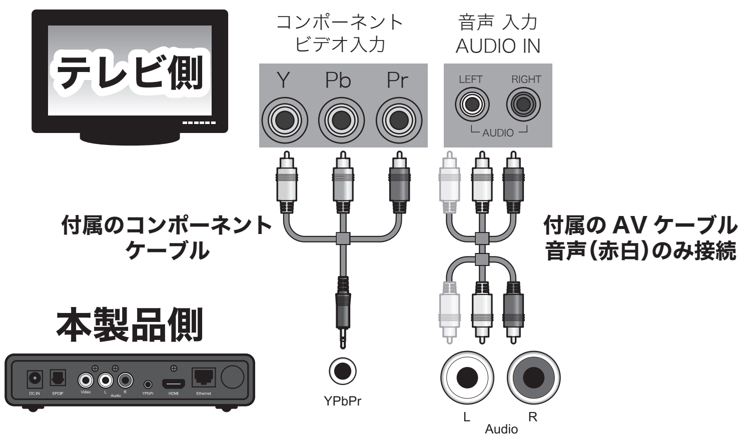
ビデオ入力と光デジタル音声の場合



映像
付属の AV ケーブルでテレビの「ビデオ入力」と本製品の「ビデオ出力」を接続します。

音声
別売りの「光デジタルケーブル」で、テレビの「デジタル音声入力」と本製品の「デジタル音声出力」を接続します。

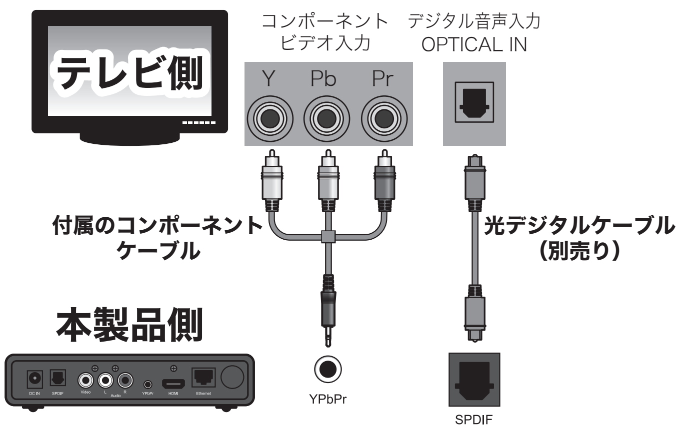
コンポーネントビデオ入力と音声入力の場合



映像
付属のコンポーネントケーブルでテレビの「コンポーネントビデオ入力」と本製品の「コンポーネントビデオ出力」を接続します。

音声
付属の AV ケーブルでテレビの「音声入力」と本製品の「音声出力」を接続します。

コンポーネントビデオ入力と光デジタル音声の場合



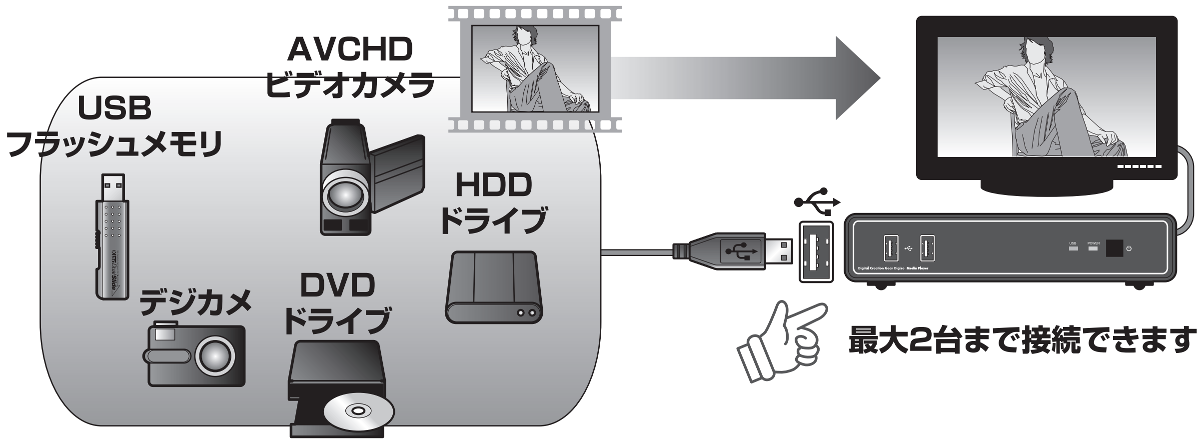
映像
付属のコンポーネントケーブルでテレビの「コンポーネントビデオ入力」と本製品の「コンポーネントビデオ出力」を接続します。

音声
別売りの「光デジタルケーブル」で、テレビの「デジタル音声入力」と本製品の「デジタル音声出力」を接続します。

HINT
「電源の接続」「テレビの接続」「USB 機器の接続」が完了したら本製品を使用することができます。
本製品の使い方は「ホーム画面の操作」（P.23）を参照してください。

USB 機器を接続する

USB 接続が可能な「DVD ドライブ」「デジカメ」「USB フラッシュメモリ」「ハードディスク」等の『USB デバイス』を、本製品のフロントパネルにある USB ポートに接続することで、USB デバイスに記録されている様々なコンテンツをテレビで楽しむことができます。



USB 機器とコンテンツに関するご注意

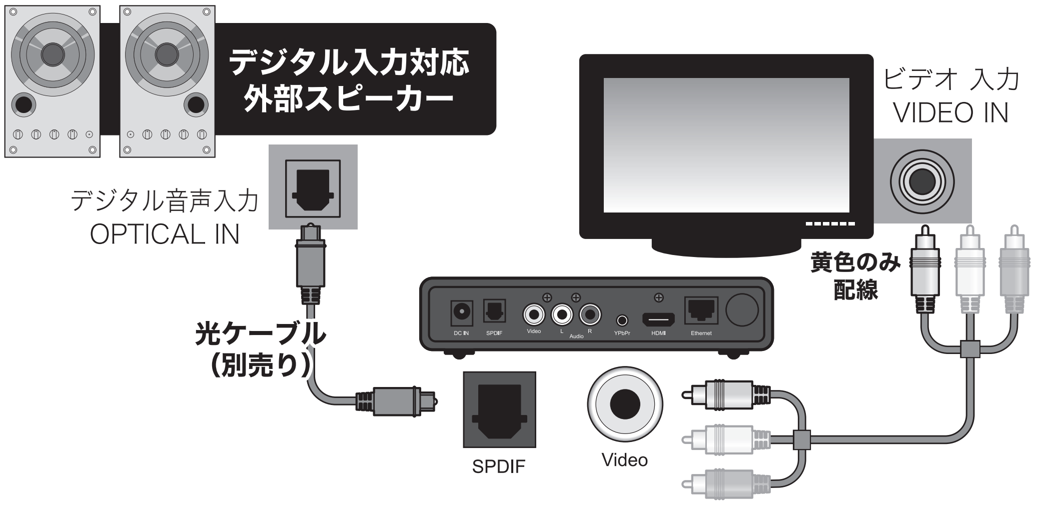
●一部の USB 機器では正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。
●マルチカードリーダーは認識しません。
●著作権保護されたコンテンツは再生できません。
●対応フォーマットのデータでも形式、作成方法、ネットワーク環境などにより正しく再生されない場合があります。

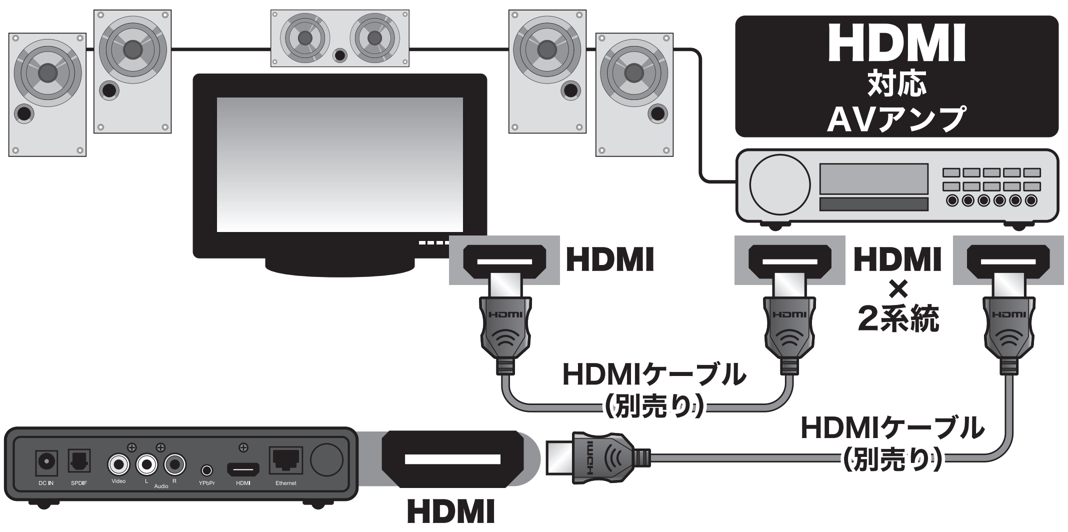
HINT
「ホーム画面の操作」(P.23)
「USB 機器のコンテンツを再生する」(P.24)

外部スピーカーや AV アンプとの接続

外部スピーカーや AV アンプ等を接続可能です。

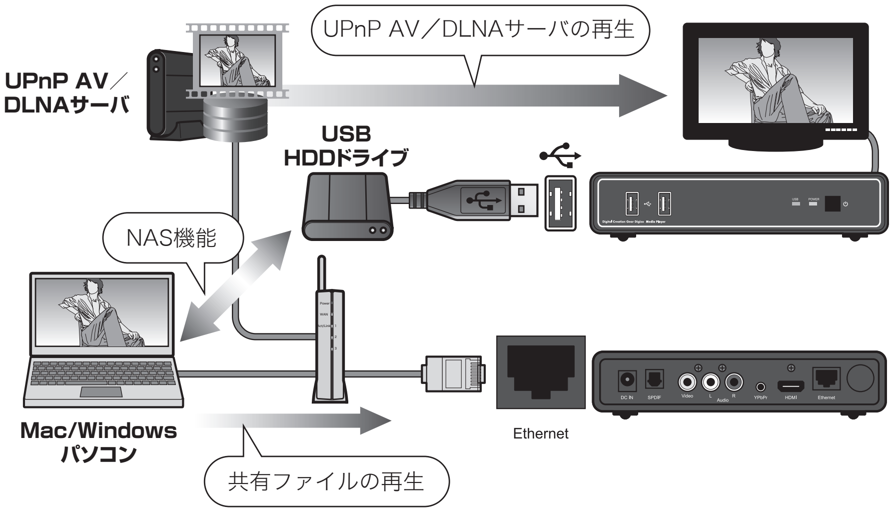
接続例





ネットワークに接続する

ネットワークに接続することで、ネットワーク上にある様々なコンテンツをテレビで楽しんだり、USB に接続したハードディスクを Windows や Mac のネットワークドライブとして使用することができます。



共有ファイルの再生（P.36）

Windows や Mac パソコンのファイル共有したフォルダ内の「動画」「静止画」「音楽」を再生することができます。

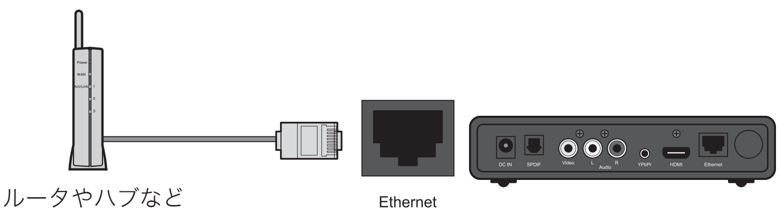
NAS 機能（P.57）

USB に接続したハードディスクは Windows や Mac のネットワークドライブとしても使用でき家族みんなで共有することができます。
（本体の NAS 機能を有効にする必要があります。）

UPnP AV 対応機器の再生（P.38）

「UPnP AV 機器」や「DLNA 準拠サーバ」、「Windows MediaPlayer 11 のメディアサーバ」に保存された「動画」「静止画」「音楽」を再生することができます。

機器の接続



本製品のネットワークポートとルータやハブを LAN ケーブルで接続します。

HINT
「ネットワーク上のコンテンツを再生する」（P.36）
「有線 LAN の設定」（P.53）

ネットワークに接続できない ／ ネットワーク上で使えない場合

本製品の出荷時設定では、ネットワークに接続すると自動的に IP アドレスを取得する設定になっています。
自動的に IP アドレスを認識できた場合は、直ぐにネットワーク上で使用することができます。

LAN ケーブルを接続しても、ネットワーク上で使用できない場合は、下記を参考に再度設定を確認してください。

●ネットワーク設定について→「本体設定（ネットワーク）」（P.51）
●有線 LAN 設定について→「有線 LAN の設定」（P.53）

電源

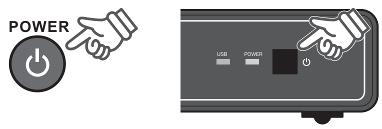
電源を ON にする

Step 1 テレビの電源を ON にします。
必要に応じて、本製品との接続に使用している映像入力に切り替えてください。

> **注意** USB 機器内のコンテンツを再生する場合は、USB 機器をあらかじめ本体 USB ポートに接続してください。
>
> AC アダプタを必要とするＵＳＢ機器を接続する場合
> AC アダプターを必要とする USB 機器を接続する場合は、あらかじめ USB 機器の電源を ON にした状態で本製品に接続してください。

> **HINT** 「USB 機器のコンテンツを再生する」（P.24）

Step 2 機器が正しく接続されている状態で、本体正面の電源ボタンを押すか、リモコンの電源ボタンを押すと、電源が ON になります。



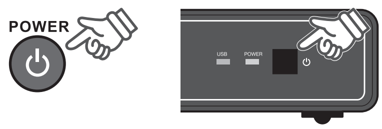
電源ランプが点灯して、テレビ画面に「ホーム画面」が表示されます。

ホーム画面の操作方法は、「ホーム画面の操作」（P.23）を参照してください。

電源を OFF にする

Step 1 再生中のデータを停止して、USB 機器の電源を OFF にします。

Step 2 リモコンまたは本体の電源ボタンを押すと、本製品の電源が OFF になります。



自動オフ機能

一定時間操作が無い場合や映像、音声入力を感知しなかった場合、自動的に本製品の電源を OFF にする機能です。

> **HINT** 「自動オフ」（P.45）

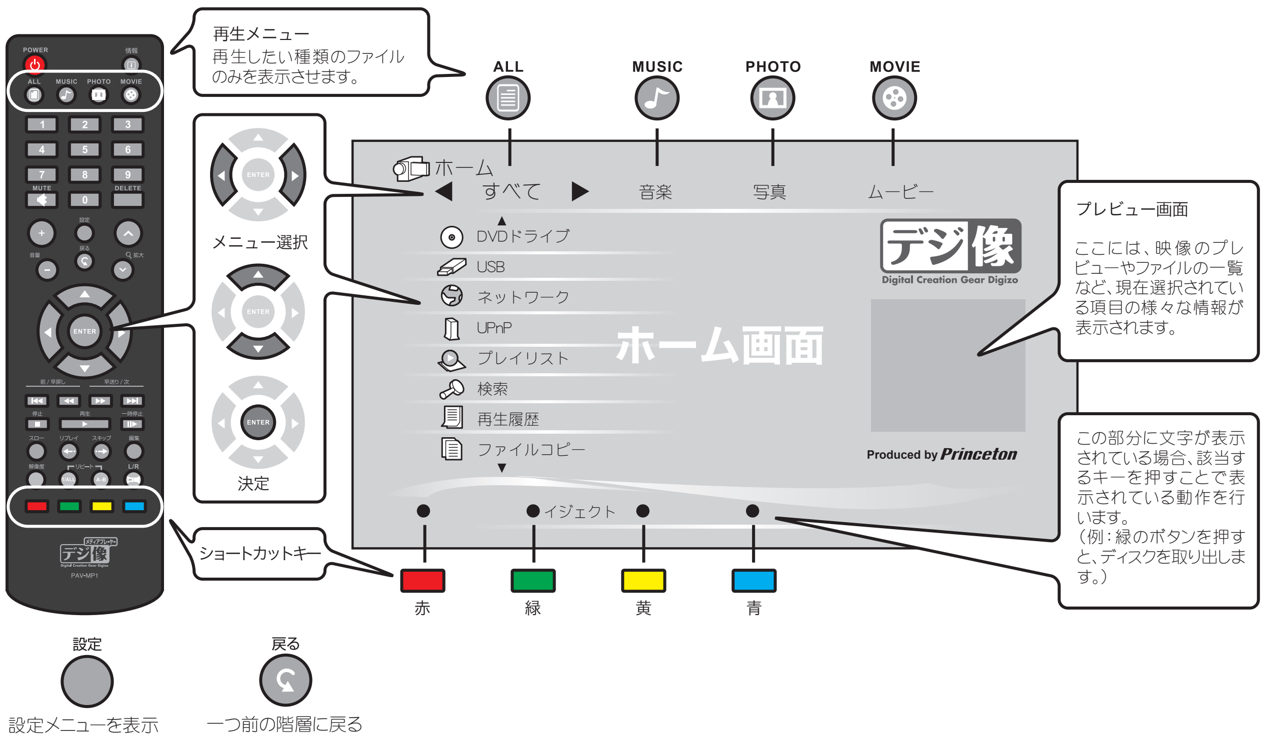
ホーム画面の操作

ホーム画面

電源を ON にすると、画面が表示されます。
本体が起動後の画面を「ホーム」画面と呼びます。

- リモコンの 設定 を押すと、本体設定画面（P.44）が表示されます。
- リモコンのショートカットキー（赤 緑 黄 青）は、ホーム画面下部に表示されている機能を提供します。表示している画面に応じて、機能する動作が異なります。
- 選択されている項目は、「黄色」で表示されます。
- 選択できない項目は、「グレー」で表示されます。

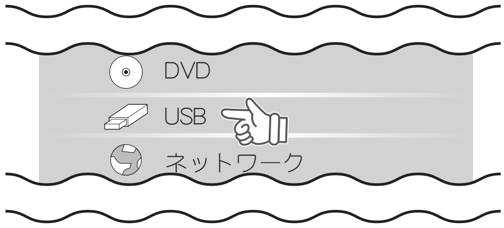
操作方法



USB 機器のコンテンツを再生する

Step1

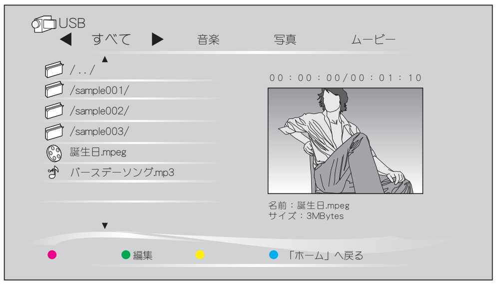
USB 機器が正しく接続されている状態で、本体正面の電源ボタンを押すか、リモコンの電源を押すと、電源が ON になります。
バスパワーで動作する USB 機器は自動的に電源が ON になります。



注意 AC アダプタを必要とする USB 機器を接続する場合は、あらかじめ USB 機器の電源を ON にした状態で本製品に接続してください。

Step2

ホーム画面に「USB が検出されました」と表示されます。
[OK] を選択するか、メニューから「USB」を選択すると「USB」画面が表示され、接続している USB 機器に保存されているフォルダやファイルが表示されます。



再生メニューから「音楽」「写真」「ムービー」を選択するか、リモコンの MUSIC PHOTO MOVIE を押すと、コンテンツを絞り込むことができます。

例えば、動画ファイルだけをリスト表示したい場合は、「ムービー」を選択するか、MOVIE を押します。

Step3

ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが表示されます。

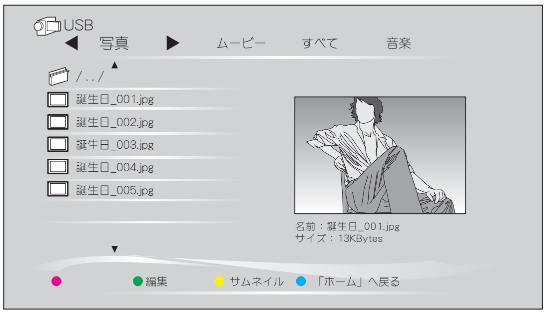
HINT 「ムービープレビュー」（P.47）

Step4

ENTER を押すと、ファイルの再生を開始します。

HINT 一つ上の階層に戻る場合は、戻る を押します。
選択している箇所に応じて、ショートカットキーの機能が変わります。

写真画面



写真画面では、▲▼ボタンでファイルを選択して 再生 ▶ または、ENTER を押すと自動的にスライドショーを開始します。

HINT 写真画面でリモコンの PHOTO ボタンを押すと、写真ファイルだけを表示することができます。

基本操作

再生 再生 ▶ ENTER

スライドショーを再生します。

前の写真／次の写真 ⏮ ⏭

⏮ ⏭ を押すと、一つ前または次の写真に切り替えます。

停止 停止 ■

スライドショーを停止します。

写真を回転 ◀ ▶

写真を 90 度づつ回転します。

写真を拡大 ▲ ▼ 拡大

写真を拡大または縮小します。

リピートモードを変更する 1/ALL

ボタンを押すごとに、リピートのモードが「すべて」→「リピートオフ」に切り替わります。
「すべて」の場合、再生中のファイルが含まれるフォルダ内のすべての写真をスライドショーで繰り返します。

編集メニューを表示する （緑）

ファイルやフォルダの名前を変更、ファイルの削除、プレイリストへの追加が可能です。

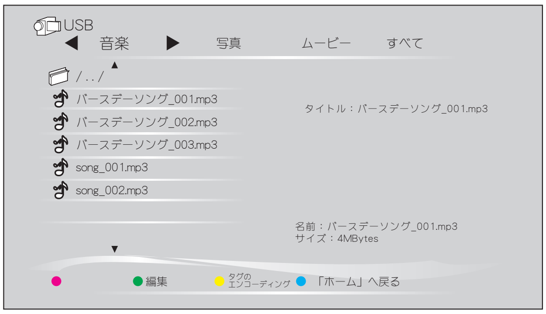
「ファイルやフォルダ名を変更する」（P.42）
「DVD を観る」（P.34）
「プレイリストの作成」（P.33）

サムネイル一覧表示 ▭（黄）

ファイルをサムネイルの一覧で表示できます。

注意　サムネイル一覧を表示する際はリモコンの PHOTO ボタンを押して、あらかじめ写真ファイルだけを表示させてください。

音楽画面



写真画面では、▲▼ボタンでファイルを選択して 再生 ▶ または、ENTER を押すと音楽を再生します。

HINT 音楽画面でリモコンの MUSIC ボタンを押すと、音楽ファイルだけを表示することができます。

基本操作

再生 再生 ▶ ENTER

音楽を再生します。

次／前の曲を聴く ▲▼

▲▼ ボタンでファイルを選択します。

前の曲／次の曲 ⏮ ⏭

⏮ ⏭ を押すと、次／前のリストを表示します。

巻戻し／早送り ◀◀ ▶▶

ボタンを押すごとに、再生速度が 1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。
通常の再生に戻るには、 再生 ▶ ボタンを押します。

一時停止 一時停止 ⏯

一時停止します。
再生を再開するには、 再生 ▶ ボタンを押します。

停止 停止 ■

音楽を停止します。

リピートモードを変更する 1/ALL

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。
ボタンを押すごとに、リピートのモードを「トラック」→「すべて」→「シャッフルリピート」→「シャフッル」→「リピートオフ」に切り替えることができます。

「トラック」 1曲のみ繰り返し再生します。
「すべて」フォルダ内のすべての曲を繰り返し再生します。
「シャッフルリピート」フォルダ内のすべての曲をランダムに繰り返し再生します。
「シャッフル」フォルダ内のすべての曲をランダムに再生した後停止します。
「リピートオフ」フォルダ内の最後の曲を再生した後停止します。

ミュート（消音）MUTE

一時的に無音状態にします。
通常の再生に戻るには、再度 MUTE ボタンを押します。

リプレイ／スキップ リプレイ スキップ

リプレイ 約 10 秒前をリプレイします。
スキップ 約 30 秒後にスキップします。

編集メニューを表示する （緑）

ファイルやフォルダの名前を変更、ファイルの削除、プレイリストへの追加が可能です。

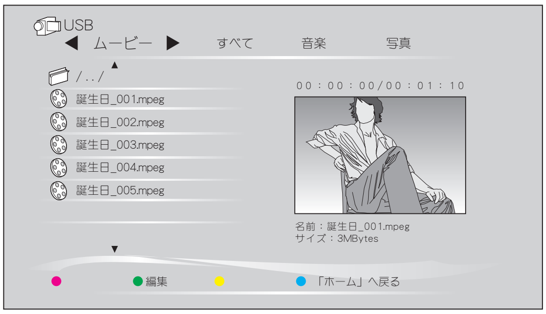
「ファイルやフォルダ名を変更する」(P.42)
「DVD を観る」(P.34)
「プレイリストの作成」(P.33)

タグのエンコーディング （黄）

タグ情報を正しく表示するために、「タグのエンコーディング」をおこないます。
タグ情報が文字化けしている場合、リモコンの （黄）ボタンを押すとタグのエンコーディングを開始します。

注意 タグのエンコーディングをしてもタグ情報が正しく表示できない場合があります。あらかじめご了承ください。

ムービー画面



写真画面では、▲▼ボタンでファイルを選択して 再生 ▶ または、ENTER を押すと動画を再生します。

HINT　ムービー画面でリモコンの MOVIE ボタンを押すと、動画ファイルだけを表示することができます。

基本操作

再生 ▶ ENTER

動画を再生します。

前のファイル（タイトル）／次のファイル（タイトル）⏮ ⏭

⏮ ⏭ を押すと、一つ前または次のファイル（タイトル）に切り替えます。

巻戻し／早送り ⏪ ⏩

ボタンを押すごとに、再生速度が 1.5 倍、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍、32 倍、等倍と切り替わります。
通常の再生に戻るには、▶ボタンを押します。

■時短再生機能（音声付早送り）

動画や DVD 再生中に、⏩ を押すと映像を早送りで再生します。
その際、「1.5 倍速」と「2 倍速」では、音声を出力したまま再生を行います。

一時停止 一時停止 ⏯

一時停止します。
コマ送り再生する場合は、再度 一時停止 ⏯ を押します。
通常の再生に戻るには、▶ボタンを押します。

スロー再生

映像をスローで再生します。

ズーム再生

映像の一部分をズームした状態で再生します。

■ズーム位置の調整

ボタンで、ズーム位置を調整できます。

停止

動画を停止します。

リピートモードを変更する

現在再生しているファイルを繰り返し再生する機能です。
ボタンを押すごとに、リピートのモードが「タイトル」→「すべて」→「リピートオフ」に切り替えることができます。
再生ファイルがDVDメニュー対応の場合、「タイトル」→「チャプター」→「すべて」→「リピートオフ」に切り替わります。

「タイトル」	1つのコンテンツのみを繰り返し再生します。
「すべて」	フォルダ内のすべてのコンテンツを繰り返し再生します。
「チャプター」	再生中のチャプターを繰り返し再生します。
「リピートオフ」	フォルダ内の最後のコンテンツを再生した後停止します。

ミュート（消音）

一時的に無音状態にします。
通常の再生に戻るには、再度 MUTE ボタンを押します。

リプレイ／スキップ

約10秒前をリプレイします。

約30秒後にスキップします。

HINT

動画再生中に ボタンを押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定ができます。

ウィンドウを閉じる場合は、 ボタンを押すと再生中の画面に戻ります。

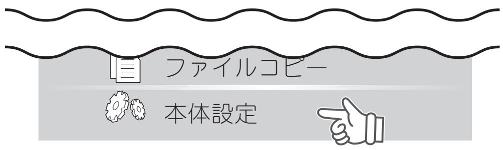
※再生検索に対応していない動画では設定できない場合がございます。

Super レジューム機能

前回の中断場所から続きを再生することができます。コンセントから抜いても再生場所を記憶できるので、車載した場合でも便利な機能です。
レジューム機能が有効の場合、以前に再生したファイルを選択した場合、レジューム再生の確認メッセージが表示されます。［ＯＫ］を選択すると以前に視聴した続きから動画を再生します。［キャンセル］を選択すると最初から動画を再生します。

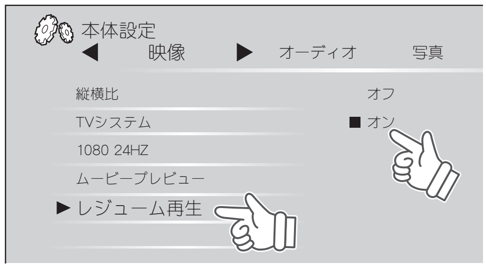
■ Super レジューム機能を設定する

Step1 メニューから「本体設定」を選択します。



Step2 「映像」を選択します。

Step3 「レジューム再生」で「オン」を選択します。
※工場出荷時はレジューム再生「有効」の状態になっています。



注意 動画再生箇所の記憶はリモコンからの動画の「停止」もしくは「電源オフ」の動作が必要です。動画の「停止」もしくは「電源オフ」を行わずに電源を抜いた場合正しくレジューム機能が働かない場合があります。

車の中で使用する場合には別途 PAV-MP1DC（シガレット電源コード）が必要となります。

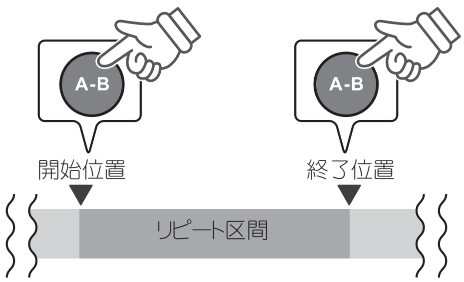
車の中で使用する場合には本体及び HDD の動作環境（温度 / 湿度）などを考慮してご使用ください。

A-B 区間リピートの設定 A-B

Step1 動画再生中に、リピート開始位置に設定したい場所で A-B ボタンを押します。
開始位置 A が設定されます。

Step2 引き続き、リピート終了位置に設定したい場所で、再度 A-B ボタンを押します。
終了位置 B が設定され、設定した A-B 区間をリピート再生します。

Step3 A-B 区間リピートを解除するには 再生 ボタンまたは A-B ボタンを押します。



編集メニューを表示する （緑）

ファイルやフォルダの名前を変更、ファイルの削除、プレイリストへの追加が可能です。

「ファイルやフォルダ名を変更する」（P.42）
「DVD を観る」（P.34）
「プレイリストの作成」（P.33）

HINT 「DVD 操作」（P.34）

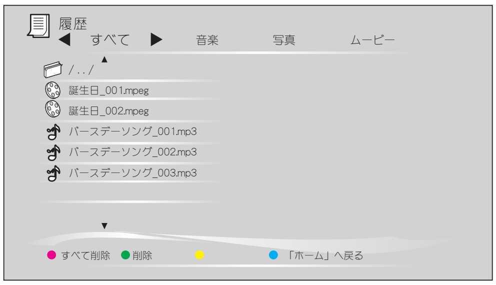
履歴から再生する

再生したコンテンツの履歴を表示します。
過去に再生したファイルが最新のものから順に一覧で表示されます。

Step1 メニューから「再生履歴」を選択します。



Step2 コンテンツを ボタンで選択し、再生 または ENTER を押すとコンテンツが再生されます。



注意 再生履歴に表示されていても、現在接続されたＵＳＢ機器にファイルが存在しない場合などは再生できません。
また、ＵＳＢ機器の接続構成を変更すると、再生できない場合があります。

履歴の削除

履歴を一括削除する場合は、（赤）ボタンを押します。
履歴を個別に削除する場合は、削除したいファイルを選択して、（緑）ボタンを押します。

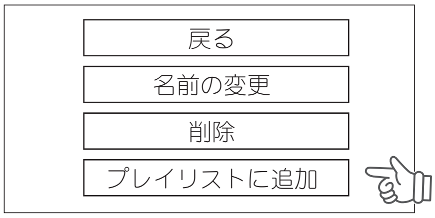
プレイリストの作成

お気に入りのファイルやフォルダだけを集めた、プレイリストを作成することができます。

プレイリストの作成

Step 1 ファイルの一覧画面で、プレイリストに登録したいファイルやフォルダを選択します。

Step 2 編集ボタンまたは（緑）ボタンを押すと、編集メニューが表示されます。



Step 3 「プレイリストに追加」を選択すると、ファイルがプレイリストに追加されます。
「すべて」「音楽」「写真」「ムービー」それぞれの再生メニューでプレイリストの登録が可能です。
また、登録したファイルはそれぞれの再生メニューでのみ表示します。

プレイリストの再生

Step 1 メニューから「プレイリスト」を選択します。



Step 2 リスト一覧が表示されます。
再生するプレイリストを選択します。

Step 3 プレイリストに登録されたファイルの一覧が表示されます。指定したファイルから再生を開始し、選択したファイルの再生が終了すると、プレイリストの順に次のファイルが連続して再生されます。
※プレイリストは同じ種類（写真、音楽または動画）のみ再生します。

プレイリストの削除

Step 1 プレイリスト一覧から削除したいファイルを選択します。

Step 2 リモコンの（緑）ボタンを押すとファイルを削除できます。

注意 プレイリストに表示されていても、現在接続されたＵＳＢ機器にファイルが存在しない場合やネットワーク構成を変えた場合は再生できません。また、ＵＳＢ機器の接続構成を変更すると、再生できない場合があります。

DVD を観る

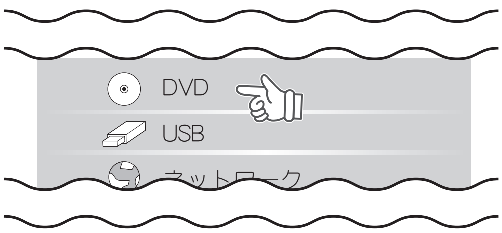
USB 機器として DVD ドライブを接続している場合、簡単な操作で DVD を再生することができます。

再生可能な DVD について

DVD-VR 形式の DVD ディスクは再生できません。
接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により正常に再生できない場合があります。
著作権保護されたデータやコンテンツは再生できません。

DVD を再生する

Step1 DVD ドライブが正しく接続されている状態で、本体正面の電源ボタンを押すか、リモコンの電源を押すと、電源が ON になります。
バスパワーで動作する機器は自動的に電源が ON になります。
自動で電源が ON にならない機器は、手動で電源を ON にしてください。



Step2 リモコンの （緑）ボタン（ショートカットキーのイジェクト）を押すとトレイが開きます。

> 注意　トレイが開かない場合は DVD ドライブ側の操作を行なってください。

Step3 ディスクを挿入して、暫くすると再生を促すメッセージが表示されるので［再生］を選択します。

基本的な操作方法は、「ムービー画面」（P.29）を参照してください。

DVD 操作

動画の再生方法以外に、DVD ドライブ接続時および DVD ディスクの再生中に下記の操作が可能です。

ディスクをイジェクトする （緑）

ディスクトレイを開けます。

字幕を切り替える （黄）

字幕の表示を変更できるディスクを再生している場合、 （黄）を押すと字幕切替え画面が表示されます。

アングルを切り替える （青）

マルチアングルに対応したディスクを再生している場合、 （青）ボタンを押すとアングルを切り替えます。

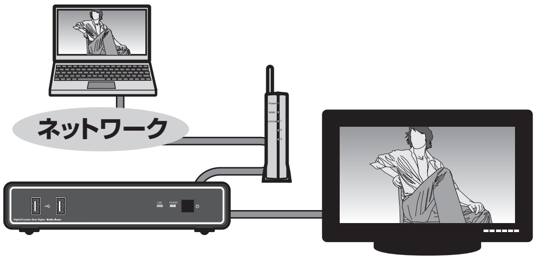
HINT

DVD 再生中に 再生 ボタンを押すと、「再生検索ウィンドウ」が表示され「タイトル」「チャプター」「時間」から再生を開始したい位置の設定ができます。

ウィンドウを閉じる場合は、 戻る ボタンを押すと再生中の画面に戻ります。

※再生検索に対応していない DVD では設定できない場合がございます。

ネットワーク上のコンテンツを再生する

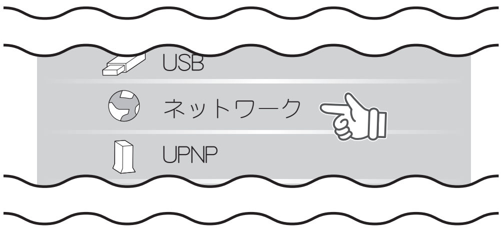


パソコンの共有フォルダに保存したコンテンツを再生できます。

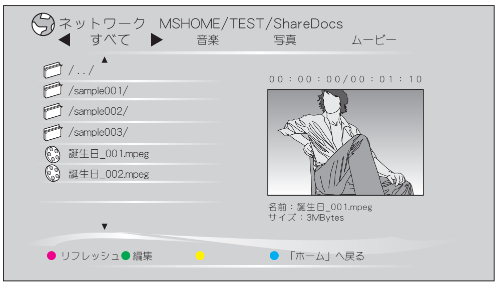
ネットワーク上の共有フォルダの接続／再生

Step1 メニューから「ネットワーク」を選択します。

ネットワークに接続する際、ユーザーIDとパスワードの入力画面が表示される場合があります。必要に応じて、IDとパスワードを入力してください。
一度ログインした情報は、本製品に記憶され次回以降直接ログインすることが可能です。



Step2 ネットワークに正しく接続されている場合、画面上部に「ワークグループ名」/「コンピュータ名」/「共有フォルダ名」の(順に内容が表示されます。



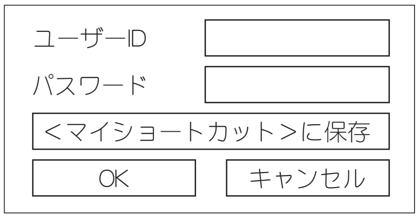
Step3 ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが表示されます。

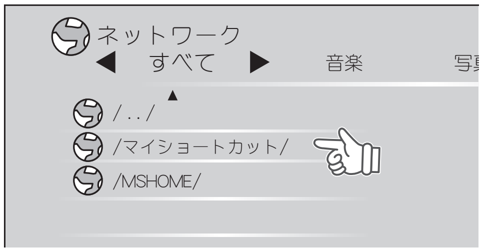
> **HINT** ネットワークに接続できない場合は、「本体設定（ネットワーク）」(P.51) でネットワークの設定を行ってください。

Step4 ENTER を押すと、ファイルの再生を開始します。

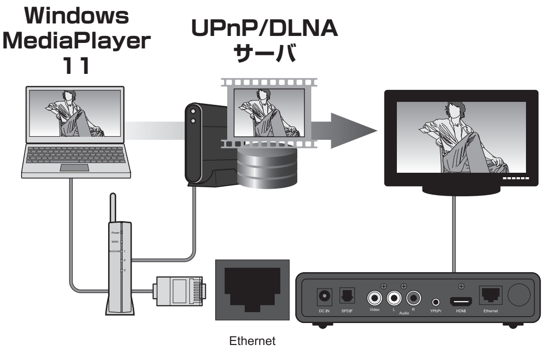
マイショートカット

ユーザー ID とパスワードを入力する際、「マイショートカットに保存」を押すと、ID とパスワードが保存され、次回以降同じネットワークに接続する際に「マイショートカット」から、簡単にログインすることができます。





UPNP 対応機器のコンテンツを再生する



「UPnP AV 機器」や「DLNA 準拠サーバ」、「Windows MediaPlayer 11 のメディアサーバ」に保存された「動画」「静止画」「音楽」を再生することができます。

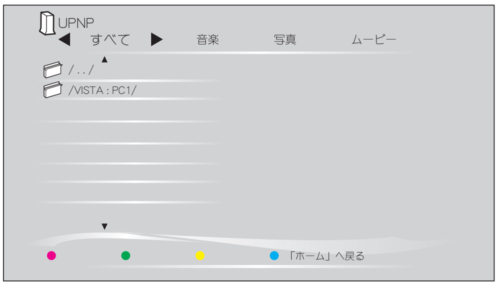
HINT
あらかじめ、本製品がネットワークに正しく設定されていることを確認してください。
接続先のパソコンや AV 機器側で、データ共有の準備が必要になる場合がございます。詳しい設定方法については、接続先の機器の説明書を参照してください。

UPnP 対応製品との接続 ／ 再生

Step1 メニューから「UPNP」を選択します。



Step2 接続可能なサーバが表示されます。



Step3 ファイルを選択すると、ファイルのプレビューが表示されます。

HINT
ネットワークに接続できない場合は、「本体設定（ネットワーク）」（P.51）でネットワークの設定を行ってください。



Step4 ENTER を押すと、ファイルの再生を開始します。

Windows MediaPlayer 11 のメディア共有機能を使用するには

注意　必要に応じて、ファイアウォールの設定を変更してください。

Step1

「Windows Media Player 11」のライブラリメニューで「メディアの共有」を選択します。

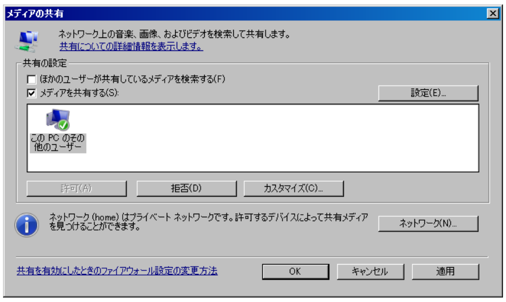


Step2

「メディアの共有」画面で、「メディアを共有する」に印をつけると、共有可能なクライアントが表示されます。（本製品は、このPCのその他のユーザーと表示されます）

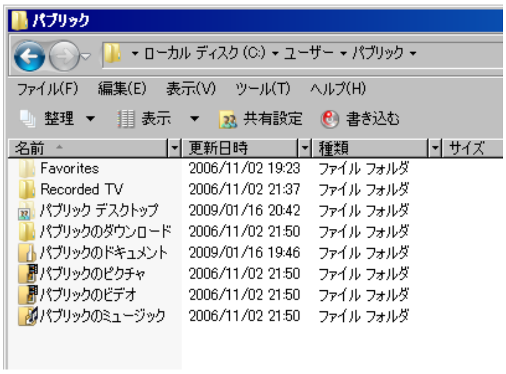
本製品を選択して、「許可」ボタンを押して共有を許可します

「適用」を押すと、設定が適用されます



Step3

パソコンのパブリックフォルダに保存されているデータや、Windows Media Player 11 で作成した再生リストなどを、本製品を使用することができます。



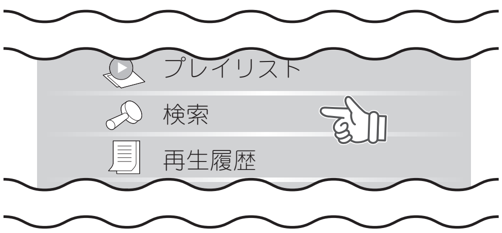
HINT　Windows Media Player 11に関する詳しい使用方法は、Windows Media Player 11のヘルプを参照してください。

ファイルを検索する

USB デバイス内のファイルを検索することができます。

注意　ネットワーク上にあるファイルは検索できません。

Step1　メニューから「検索」を選択します。



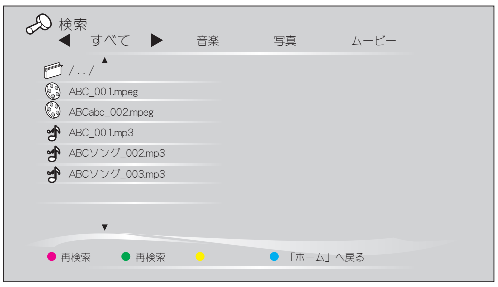
Step2　スクリーンキーボードが表示されます。 と を使用して、検索したいファイルのファイル名に含まれる文字を入力します。

注意　入力できる文字は、アルファベットのみになります。

「ソフトウェアキーボードの使い方」(P.42)

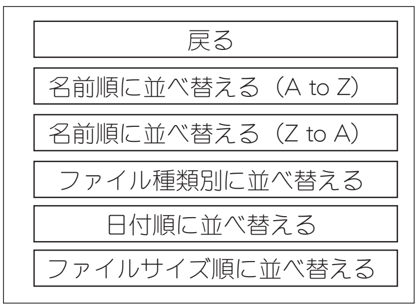


Step3　「OK」を選択すると、検索結果の一覧が表示されます。



（緑）ボタンを押すと、検索結果を並べ替えることができます。

（赤）ボタンを押すと、同じ条件で再検索できます。

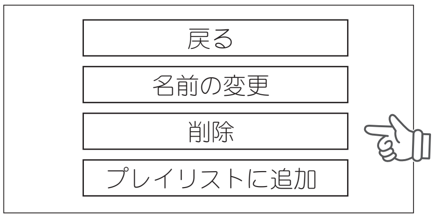


ファイルやフォルダを削除する

指定したファイルやフォルダを削除します。

Step1 ファイルの一覧画面で、削除したいファイルを選択します。

Step2 編集 ボタンまたは（緑）ボタンを押すと、編集メニューが表示されます。



Step3 「削除」を選択すると、ファイルが削除されます。

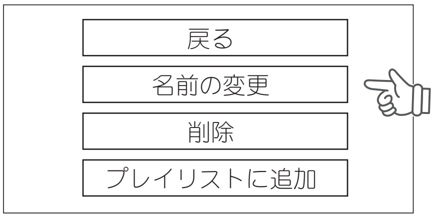
注意　ネットワーク上にあるファイルを削除する際は、システムやアプリケーション等の動作に必要なファイルを削除しないよう、十分ご注意ください。

ファイルやフォルダ名を変更する

指定したファイルやフォルダの名称を変更します。

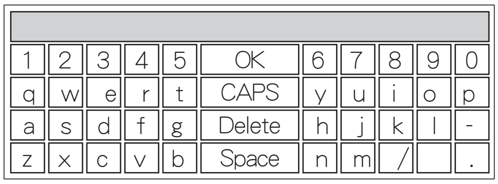
Step1 ファイルの一覧画面で、名称を変更したいファイルやフォルダを選択します。

Step2 編集 ボタンまたは （緑）ボタンを押すと、編集メニューが表示されます。



Step3 「名前の変更」を選択すると、ソフトウェアキーボードが表示されます。

> 注意　入力できる文字は、アルファベットのみになります。



ソフトウェアキーボードの使い方

リモコンの で入力する文字を選択して、ENTER を押します。

入力が完了したら、「OK」を押します。

ファイルやフォルダをコピーする

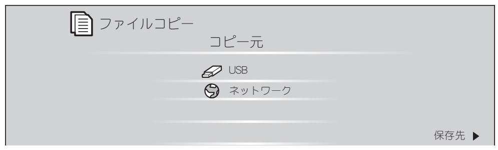
本製品を使用して、指定したファイルやフォルダを任意の場所にコピーすることができます。
例えば、USB デバイスに保存されているファイルを、ネットワーク上のハードディスクにコピーすることが可能です。

注意　コピー元が「ネットワーク」の場合、保存先に「ネットワーク」を選択することはできません。

Step1　メニューから「ファイルコピー」を選択します。



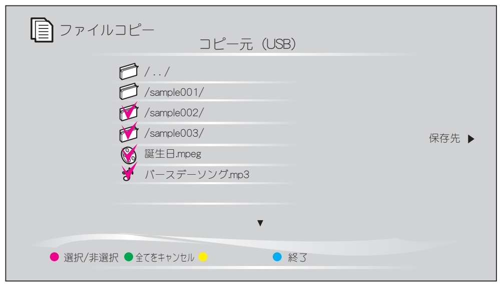
Step2　はじめに、コピー元のファイルやフォルダを選択します。
USB またはネットワークから、コピーしたいファイルやフォルダが含まれる場所を選択します。



Step3　コピーしたいファイルやフォルダを選択して、（赤）ボタンを押すと、アイコンにチェックがつきます。

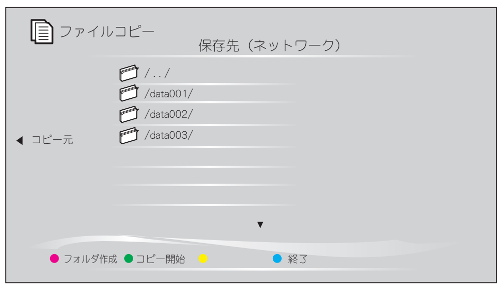
（緑）ボタンを押すと、現在選択されている内容を全てキャンセルします。

コピーしたい全てのファイルやフォルダを選択したら、ボタンを押して、ファイルの保存先を決めます。



Step4　保存先が表示されている状態で（緑）ボタンを押して、「OK」を選択するとファイルのコピーを開始します。

■フォルダの作成
保存先が表示されている状態で（赤）ボタンを押すと、保存先に新しいフォルダを作成できます。

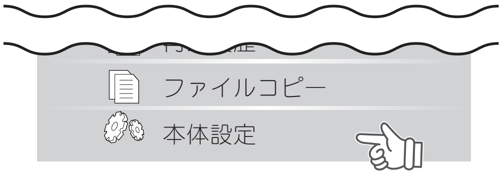


注意　新しく作成するフォルダ名はアルファベット入力のみになります。

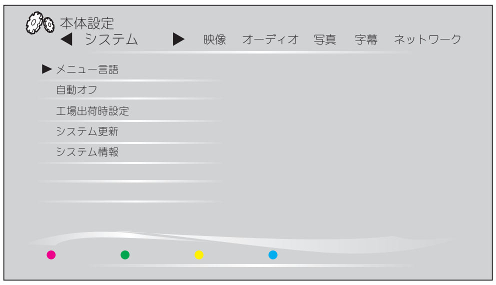
本体設定を表示する

本体設定では、本製品の動作設定を行います。

Step1　メニューから「本体設定」選択するか、リモコンの 設定 を押します。



Step2　本体設定が表示されます。



本体設定（システム）

メニュー言語

本製品のホーム画面で使用される言語を選択します。

自動オフ

自動オフ機能を設定すると、一定時間操作を行わなかった時やファイル再生が行われていない時に、自動的に電源がオフになります。

設定値：「10 分」「15 分」「20 分」「オフ」（工場出荷時設定：オフ）

自動オフ機能を使用しない場合は、「オフ」に設定してください。

注意　ムービープレビューがオンの場合は、自動オフ機能が作動しない場合があります。

工場出荷時設定

本体の設定を工場出荷時の状態に戻します。
「OK」を選択すると初期化を開始します。

システム更新

本体のソフトウェアを最新の状態に更新します。
システム更新にあたっては、「更新データ」と「USB メモリ」が必要になります。
更新データは、不具合の更新や新しい機能を追加した時に公開します。あらかじめパソコンなどにダウンロードする必要があります。

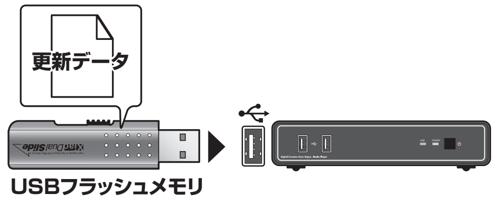
本製品には 2 種類のシステム更新方法があります。

通常更新	通常のファームウェアの更新を行います。 「再生履歴」や「レジューム情報」は削除されません。
強制再読込	不具合やトラブルが発生した場合に再度ファームウェアの再読み込みを行います。 この動作を行うと「再生履歴」や「レジューム情報」は削除されます。

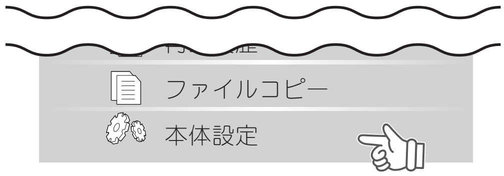
■システムの更新方法

Step1 あらかじめ弊社ホームページからダウンロードした更新データをUSBメモリにコピーしてください。コピーする際、フォルダを作成せずに直接コピーしてください。

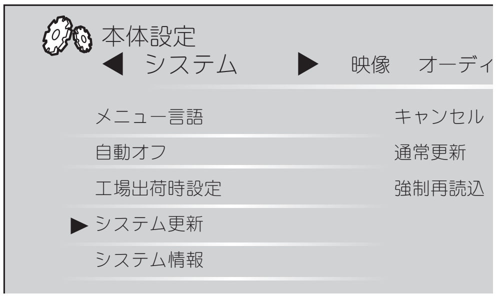
USBメモリを本製品のUSBポートに挿しこみ、認識されるのを待ちます。



Step2 メニューから「本体設定」を選択します。



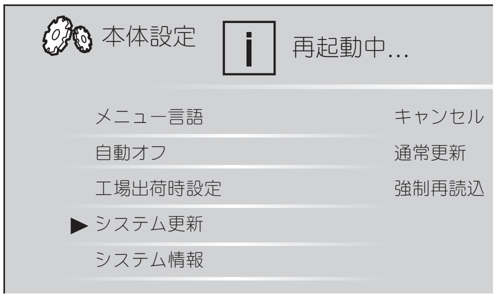
Step3 「システム更新」を選択して、「通常更新」または「強制再読込」を選択すると、再起動後にシステム更新が始まります。



注意 ファームウェアの更新中は、USBメモリを取り外したり、リモコン操作や電源OFFなどは行わないでください。

Step4 システムの更新が完了すると「Install Completed！ Rebooting…」と表示された後、自動的に再起動されます。

再起動後、「ホーム」画面が表示されたら、更新完了です。



システム情報

現在のシステム情報を表示します。

本体設定（映像）

縦横比

映像の縦横の比率を設定します。

設定値：「パンスキャン 4：3」「レターボックス 4：3」「16：9」（工場出荷時設定：パンスキャン 4：3）

TV システム

解像度を設定します。

設定値：「HDMI Auto」「NTSC」「PAL」「480P」「576P」
「720P 50HZ」「720P 60HZ」「1080i 50HZ」「1080i 60HZ」（工場出荷時設定：NTSC）

1080p 24Hz（24p True Cinema）

24 コマ / 秒で記録された映像（Blu-ray disc の映画タイトルなど）を、より高画質に表示する機能です。
設定する場合は、「オン」を選択します。
（工場出荷時設定：オフ）

注意　接続する機器側が 1080p 24Hz に対応している必要があります。接続する機器の仕様をご確認ください。

ムービープレビュー

ホーム画面で、動画が選択された際にムービーのプレビューを自動的に再生するかどうか設定します。
自動的にプレビュー再生する場合は、「オン」を選択します。
（工場出荷時設定：オン）

レジューム再生

レジューム機能を「オン」にしている場合、再生を途中で中断しても、前回の中断した場所から再生を再開できます。電源をオフにしたりコンセントから抜いても、再生中断場所を記憶しています。

レジューム再生機能を使用する場合は、「オン」を選択します。
（工場出荷時設定：オン）

HINT　「Super レジューム機能」（P.31）

本体設定（オーディオ）

デジタル出力

HDMI または光デジタルケーブルで接続している場合の、出力方法を設定します。
（工場出荷時設定：HDMI LPCM 2CH）

■ HDMI 接続の設定値

「HDMI LPCM（2CH）」
「HDMI RAW」

■光デジタル接続の設定値

「SPDIF LPCM(2CH)」
「SPDIF RAW」

左右音声の選択

音声出力を設定します。
通常は「ノーマル」で使用します。

設定値：「ノーマル」「左の音声のみ出力」「右の音声のみ出力」（工場出荷時設定：ノーマル）

HINT　主音声・副音声のデータが含まれるコンテンツの場合、音声出力の設定を行うことで、主音声と副音声を切り替えることができます。

本体設定（写真）

写真の表示で使用される、スライドショーに関する設定をします。

スライドショー時間

写真をスライドする時間を設定します。

設定値：「2 秒」「5 秒」「10 秒」「30 秒」「1 分」「2 分」「オフ」（工場出荷時設定：5 秒）

スライドショーしない場合は、「オフ」に設定してください。

エフェクトの選択

スライドショーで使用するエフェクト（場面転換）を設定します。

設定値:「クロスフェード」「左から右」「上から下」「ウォーターフォール」「スネーク」「ディゾルブ」「左ストリップダウン」「エフェクトシャッフル」「オフ」（工場出荷時設定：オフ）

全ての効果をランダムに発生させる場合は、「エフェクトシャッフル」に設定してください。
エフェクトを使用しない場合は、「オフ」に設定してください。

本体設定（字幕）

字幕のエンコード

MKV ファイル等の字幕で使用される言語を選択します。
（工場出荷時設定：日本語）

HINT　工場出荷時の設定は「日本語（S-JIS)」です。必要に応じて変更してください。

字幕のフォントサイズ

字幕の文字サイズを設定します。
「＋」側に設定すると、文字が大きくなります。
「－」側に設定すると、文字が小さくなります。

設定値：＋ 30 ～ －30（工場出荷時設定：０）

字幕の色

文字の色を設定します。

設定値：「白」「赤」「黄」「緑」「青」「黒」（工場出荷時設定：白）

字幕表示のタイミング

字幕の表示するタイミングを変更できます。

設定値：＋ 2000ms ～ －2000ms（工場出荷時設定：0ms）

本体設定（ネットワーク）

本製品のネットワークに関する設定を行います。

接続（変更不可）

「有線 LAN」が設定されています。

注意　本設定は変更できません。

有線 LAN 設定

IP アドレスの取得方法を設定します。
（工場出荷時設定：DHCP IP）

「キャンセル」

設定をキャンセルする場合に選択してください。

「DHCP IP（自動）」

ネットワーク上に DHCP サーバとして機能するデバイスがある場合に選択してください。
引き続き表示される画面で「OK」を選択すると、IP アドレスの取得を開始します。

「固定 IP（手動）」

IP アドレスを手動で設定します。
引き続き表示される画面で「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「DNS サーバ IP アドレス」を入力してください。

HINT　「有線 LAN の設定」（P.53）

無線 LAN 設定（選択不可）

注意　本設定は選択できません。

NAS

NAS 機能に関する設定をします。
NAS 機能を使用する場合は「オン」を選択してください。
（工場出荷時設定：オフ）

HINT 「NAS機能を使う」（P.57）

MAC アドレス

本製品および接続している無線 LAN アダプタの Mac アドレスを表示します。

ワイヤード（本製品の Mac アドレスが表示されます）
ワイヤレス（無線 LAN アダプタの Mac アドレスが表示されます）

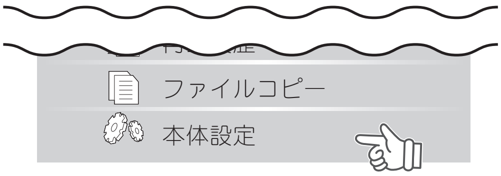
有線 LAN の設定

ここでは、有線 LAN の設定について紹介します。
設定を始める前に、接続先のネットワーク情報を確認してください。

IP アドレスを自動で取得する場合

本製品をルータなどに接続する場合で、自動的に IP アドレスが割り当てられる場合は、下記の手順で設定します。

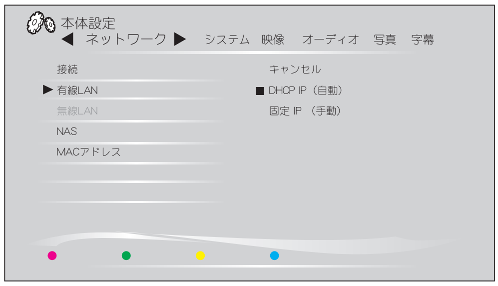
Step1 メニューから「本体設定」選択するか、リモコンの 設定 を押します。



Step2 「ネットワーク」を選択します。

Step3 「有線 LAN 設定」を選択します。

Step4 「DHCP IP（自動）」を選択して、引き続き表示される画面で「OK」を選択すると、IP アドレスの取得を開始します。



Step5 設定画面に、IP アドレスが表示されたら設定完了です。



IP アドレスを手動で設定する場合

HINT　ルータ等に接続している場合で、ルータ側が「IP アドレスを自動的に割り当てる設定」の場合、IP アドレスの確認は不要です。

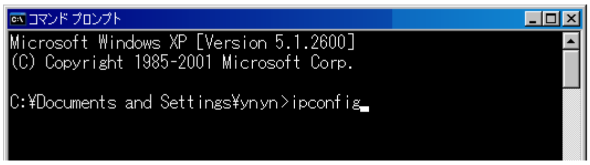
パソコンと本製品を直接 LAN ケーブルで接続する場合や、ルータ等に接続する場合でも IP アドレスを手動で設定する必要がある場合は、下記の手順で設定します。

■パソコンと直接接続する場合

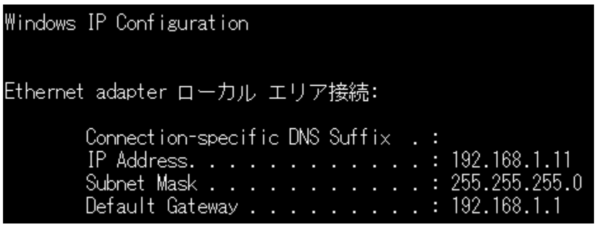
はじめに、パソコンの IP アドレスを確認します。

● Windows の場合

Step1　[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト] を選択すると、コマンドプロンプト画面が表示されます。



Step2　コマンド プロンプトの画面に、「ipconfig」と入力してキーボードの [Enter] キーを押すと、IP アドレス情報が表示されます。
「IP Address」と「Subnet Mask」の値をメモなどに控えてください。



● Mac OS の場合

Step1　[システム環境設定]→[ネットワーク] を選択すると、ネットワーク画面が表示されます。



Step2　「IP アドレス」と「サブネットマスク」の値をメモなどに控えてください。

注意　ご利用の OS のバージョンによりネットワーク画面で表示される内容が異なります。
[TCP/IP] ボタンが表示されている場合は、[TCP/IP] ボタンを押すと IP アドレスが表示されます。



＜メモしておこう！＞　パソコンの IP アドレスを忘れないようにメモしておきましょう。

IPアドレス

□ , □ , □ , □

サブネットマスク

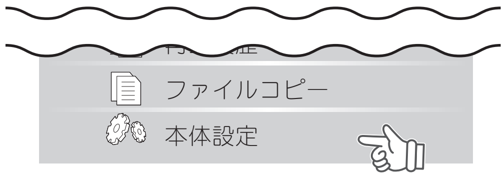
□ , □ , □ , □

■ルータと接続する場合

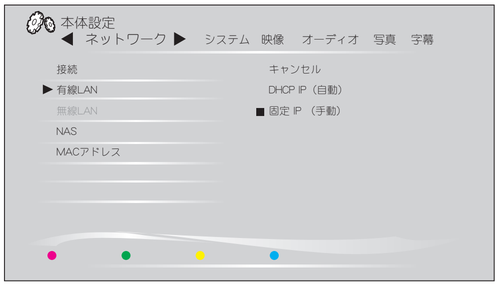
ルータの設定画面で、ルータに設定されている IP アドレス、または使用可能な IP アドレスを確認してください。

ネットワークの設定（IP アドレスを手動で設定する）

Step1 メニューから「本体設定」選択するか、リモコンの 設定 を押します。



Step2 「ネットワーク」を選択します。



Step3 「有線 LAN 設定」を選択します。

Step4 「固定 IP（手動）」を選択します。
引き続き表示される画面で、IP アドレスを設定します。

先ほど控えた「IP アドレス」と「サブネットマスク」の値を元に、本製品のネットワーク設定を変更します。
「IP アドレス」と「サブネットマスク」の値を、リモコンを使用して入力します。
IP アドレスを手動で設定する場合、黄色で表示されている箇所を、［数字］ボタンを押して値を入力します。

<設定例>

IPアドレス
192 . 168 . 0 . 2

サブネットマスク
255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ
127 . 0 . 0 . 1

DNSサーバーIP
127 . 0 . 0 . 1

IPアドレスの例

パソコンのIPアドレス ▶ 192.168.0.1

プレーヤーのIPアドレス ▶ 192.168.0.②

パソコンと同じ値（192.168.0.）

パソコンと違う値にします。1～254まで設定可能です。（2）

サブネットマスクの例

パソコンのサブネットマスク ▶ 255.255.255.0

プレーヤーのサブネットマスク ▶ 255.255.255.0

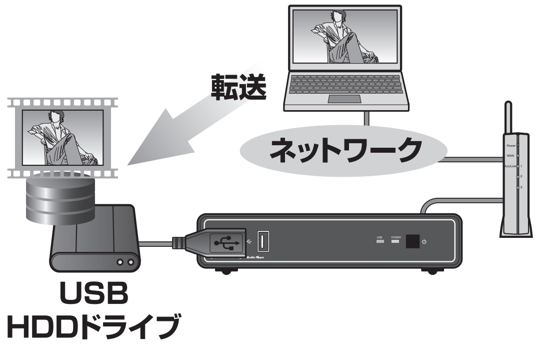
パソコンと同じ値に設定します。

入力が完了したら、ENTER を押すと確認画面が表示されます。「OK」を選択すると、ネットワークの設定が保存されます。

Step5 設定画面に、IP アドレスが表示されたら設定完了です。



NAS機能を使う

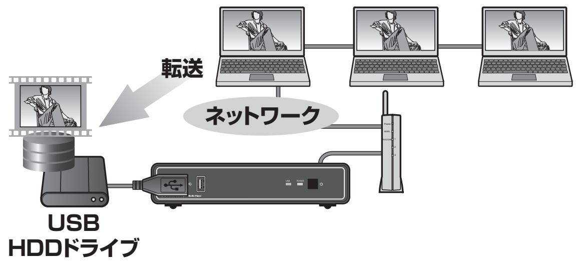


NAS 機能を使用すると、本製品に接続している USB ハードディスクを NAS として使用することができます。

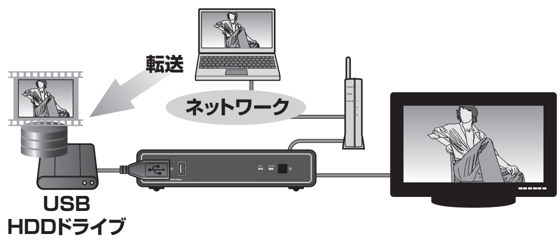
注意　地上デジタル放送など暗号化されたデータは再生できません。
著作権保護されたデータ / コンテンツは再生できません
NAS として使用する場合には「自動オフ」（P.45）を無効にしておくことをお勧めいたします。

便利な使い方

ネットワーク上でアクセスできるので、複数のパソコンでも簡単に USB ハードディスクを共有できます。

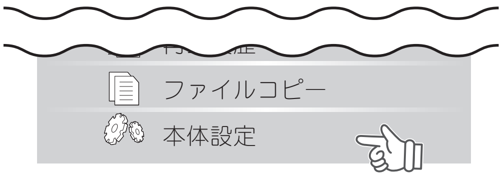


パソコンのデータを USB ハードディスクに移動するだけで、簡単にテレビで見ることができます。



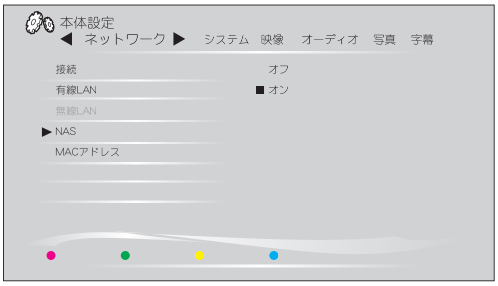
NAS 機能の設定

Step1　メニューから「本体設定」選択するか、リモコンの 設定 を押します。



Step2　「ネットワーク」を選択します。

Step3　「NAS」を選択して、設定値を「オン」にします。

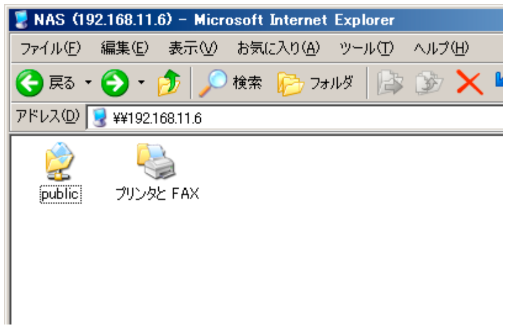


NAS に接続する

Step1　パソコンの Web ブラウザに、本製品に設定されている IP アドレスを入力します。

<例>
本製品の IP アドレスが、「192.168.11.6」の場合、ブラウザのアドレスバーに下記を入力します。

¥¥192.168.11.6



Step2　正しく接続できた場合、ブラウザ上に本製品に接続されている USB デバイスを表す「public」フォルダが表示されます。

「public」フォルダ（= USB デバイス）は、通常のフォルダと同様に、パソコンからデータをコピーしたり移動することができます。

HINT　本製品に設定された IP アドレスを確認する場合、メニューから「本体設定」を選択し「ネットワーク」を選択してください。

困ったときは（FAQ）

本製品の電源がオンにならない

・リモコンの電源ボタンを押しましたか？
リモコンの電源ボタンを押して、本製品の電源をオンにしてください。
リモコンを操作しているのに電源がオンにならない場合は、リモコンの電池を新しい電池に交換してみてください。

・コンセントに正しく接続されていますか？
本製品前面のランプが青く点灯していない場合、本製品に電源が供給されていません。
AC アダプターがきちんと AC コンセントにつなげられているかをご確認ください。
AC アダプターをつなげ直してみることをおすすめします。
電源タップにつないでいる場合は、電源タップが AC コンセントにつながっているか、電源タップのスイッチがオフになっていないかをご確認ください。

リモコン操作が効かない

・リモコンに電池が入っていますか？／電池が切れていませんか？
本書の「リモコン準備と使い方」（P.14）をご覧になり、新しい電池を入れてみてください。

・電池を正しく取り付けていますか？
本書の「リモコン準備と使い方」（P.14）を参考に電池ふたを開け、電池の向きをご確認ください。

・リモコンをリモコン受光部に向けていますか？
リモコンの操作範囲から外れている場合、リモコンが正しく機能しません。
本書の「リモコン準備と使い方」（P.14）をご覧になり、リモコン受光部・リモコン操作範囲をご確認ください。

・障害物はありませんか？
赤外線を発するものが本製品の近くにある場合、リモコン操作できなくなることがあります。
本製品から遠ざけてください。

・機能しないボタンを押していませんか？
特定の画面でしか機能しないボタンがあります。
本書の「リモコンについて」（P.12）をご覧になり、各ボタンの機能をご確認ください。

・ボタンが故障していないか確認してください
いくつかのボタンを押してみて、動作するかをご確認ください。

映像が表示されない

・本体の電源はオンになっていますか？
本書ＦＡＱの「本製品の電源がオンにならない」をご覧ください。

・テレビやモニターの外部映像の入力設定を確認してください
テレビやモニター側で本製品とは別の映像入力が選択されている可能性があります。テレビやモニターの映像入力を確認して、本製品の画面が表示されないかをご確認ください。

・本製品がテレビと正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」（P.16）をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。

・映像出力は正しく設定されていますか？
本書の「本体設定（映像）」（P.47）をご覧になり、ご使用中のテレビ／モニターの仕様に合った設定に変更してください。

映像・音声が乱れる

・本製品とテレビは正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」をご覧になり、テレビと正しくつながっているかをご確認ください。
また、ケーブルの端子が破損したり、歪んだりしていないことをご確認ください。

・ファイル形式を確認してください
「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」（P.62）をご覧になり、再生中のコンテンツに対応しているかをご確認ください。
コンテンツの状態が良くない場合も、映像・音声が乱れる場合があります。

・著作権保護されているコンテンツを再生していませんか？
著作権保護されているコンテンツを本製品で再生することはできません。

・サーバの通信状況を確認してください
ネットワーク経由で再生をしている場合、他の機器とサーバが通信時、本製品とサーバとの通信に問題が起こる場合があります。
サーバが他の機器と通信していないかをご確認ください。
また、再生するファイルのビットレートが高すぎる場合は USB 接続より再生してください。

音声が出ない

・本製品と接続機器は正しく接続されていますか？
本書「テレビの接続」(P.16)または「外部スピーカーや AV アンプとの接続」(P.19)をご覧になり、接続機器と正しくつながっているかをご確認ください。

・テレビの音量は確認しましたか？
テレビの音量が小さいか、消音になっている可能性があります。テレビのリモコンで音量を調整してみてください。

・本製品の音量は確認しましたか？
本製品の音量が小さいか、消音になっている可能性があります。リモコンで音量を調整してみてください。

・再生しているコンテンツに音声はありますか？
音声があるコンテンツを再生し、問題がないかご確認ください。

・HDMI で映像機器またはアンプ等の音声機器に接続していますか？
再生するファイルの音声コーデックに、テレビや AV アンプが対応している必要があります。
音声が出力されない場合、[本体設定] → [オーディオ] にある「デジタル出力」を接続機器に合った設定にすることで解決できる場合があります。

DVD が再生できない

接続する DVD ドライブの性能や作成した DVD メディアの問題により再生できない場合があります。
著作権保護されたコンテンツは再生できません。
主に市販の DVD などに採用されている暗号化されたディスクは、再生できない場合があります。

DVD-VIDEO データ（ISO/IFO ファイル）は再生できますか？

DVD メニュー操作やチャプターやタイトルの選択操作が可能です。
普通の DVD プレイヤーと同じような操作が可能です。
※著作権保護されたコンテンツの再生は行えません。

「再生履歴」に表示されたファイルが再生されない

再生履歴に表示されていても、現在接続された USB 機器にファイルが存在しない場合や、ネットワーク構成を変えた場合は再生できません。
また、USB 機器の接続構成を変更すると再生できない場合があります。

レジューム再生が正しく働かない

動画の「停止」をもしくは「電源 OFF」を行わずにコンセントを抜いた場合（電源が給電されない状態）、正しくレジューム機能が働かない場合があります。

ウィンドウが閉じない

・項目は選択されていますか？

ENTER ボタンを押して項目を決定してください。

・リモコンの 戻る を押してみてください

表示しているウィンドウが自動的に閉じない場合や、動画再生中に「再生」ボタンを押すと表示される「再生検索」が閉じない場合は、リモコンの 戻る ボタンを押すとウィンドウが閉じる場合があります。

・フリーズしている場合

一度電源を落として、本製品を再起動してください。

自動オフにならない

・ムービープレビューがオンになっている場合

本体設定→映像→ムービープレビューにてオフを選択してください。「ムービープレビュー」（P.47）

・ネットワークとつながっている場合

ネットワーク内のPC等とのデータ転送が行われている場合は、自動オフにならない場合があります。

共有フォルダへアクセスしても何も表示されない

ファイル共有しているファイルが、本製品でサポートされていない形式の場合表示されない場合があります。
「設定ガイド」の「仕様」または本書「製品仕様」（P.62）をご覧になり、ファイル形式をご確認ください。

スライドショー中に画像を回転または拡大 / 縮小するとその画像の状態で停止する

写真を回転または拡大 / 縮小すると、スライドショーは停止します。
スライドショーを再開する場合は 再生 ボタンを押してください。

不具合やトラブルが発生して調子が悪い

本書の「システム更新」（P.45）をご覧になり、「強制再読込」をおこなってください。

製品仕様

再生形式※1※2	映像	H.264/MPEG4-AVC（AVI/M2TS/MKV/TS）、DivX 3/4/5/6/7、Xvid（AVI/DIVX/MKV）、MPEG-1（DAT/MPG/MPEG）、MPEG-2（IFO/ISO/M2TS/MPG/MPEG/TP/TS/VOB）、MPEG-4、MotionJPEG（AVI/MP4）、Quick Time（MOV）、Flash Video（FLV）、WMV9（ASF/WMV）※3、Real Video 8/9/10（RM / RMVB）、VC-1
	音声	LPCM、MPEG-I Layer 1/2/3、MPEG-II Layer 1/2 multichannel、HE-AACv2、AAC-LC、Real Audio、WMA9 Pro、WMA9
	写真	JPEG、BMP、PNG、GIF、TIFF
対応拡張子	映像	mpg、mpeg、m2p、m2t、m2ts、mts、mp4、wmv、asf、avi、mkv、iso、ifo、vob、mov、flv、rmvb、rm
	音声	mp2、mp3、wma、m4a、mpa、aac、wav
	写真	jpg、jpeg、bmp、png、gif、tif、tiff
ビデオ出力	インターフェイス	HDMI、コンポジット RCA、コンポーネント RCA　各 1 系統
	アスペクト比	パンスキャン 4：3／レターボックス 4:3 ／ 16:9
オーディオ出力	アナログ	RCA（L/R）× 1 系統
	デジタル	S/PDIF、HDMI　各 1 系統
ネットワーク	規格（形状）	10BASE-T / 100BASE-TX (RJ-45) × 1
	対応サーバ	Windows Media Player11、UPnPAV サーバ ファイル共有機能（Samba）
USB	規格（形状）	USB2.0（A タイプ）× 2
	ファイルシステム	FAT32、NTFS
電源		DC12V/1.5A
消費電力	最大	18W
	スタンバイ時	0.5W
動作環境	温度	0 ～ 40 度
	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法		（W）171 ×（D）115 ×（H）37mm（横置き､コネクタ等含まず｡）
質量		約 264g

※ 1：著作権保護されたコンテンツは再生できません。
※ 2：対応フォーマットのデータでも形式、作成方法、ネットワーク環境などにより正しく再生できない場合があります。
※ 3：WMV7,WMV8 には対応しておりません。

ユーザー登録について

弊社ホームページ にて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ 「ユーザー登録」

http://www.princeton.co.jp/support/top.html

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

テクニカルサポート

TEL ：03-6670-6848
(受付：月曜日から金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ ：http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html